

◆令和5年度を迎えて◆

~No. 2~

学校法人中村学園
専門学校静岡電子情報カレッジ
静岡福祉医療専門学校
理事長・校長 中村 徹

「入学と併せて、18歳成人おめでとう！」

自由・見聞が広がるが責任を伴う

入学式は新入生の皆さんを歓迎する式典でもあり、皆さんにとっては本学で学ぶスタート地点であるわけです。

それは、本学での「学び」を通して、自らを成長させ、社会の発展に貢献できる有用なる人財としての「なりたい自分になる」ために今ここにいることをまずは認識して欲しい。そして、本学は実践的職業高等教育機関ですので、ここで「なりたい自分になる」ための学び方をレクチャーします。

1. 先ず、「なりたい自分？」 職業観 専門職

- ① 就きたい仕事にどのようなイメージ像を持っていますか？
- ② それを口頭で第3者に伝えることができますか？
- ③ そのイメージ像は他者より秀でているところ、優れたところがありますか？
- ④ あなたの就労しているイメージ像を一日も早く頭の中に形づくってください。
- ⑤ それがかっこよければいいほど「学び」の大きな目標：「やりがい」となります。

2. 学び方

自らを「進化」させる学び方：

- (1) 「自ら学ぶ」という意識
つまり、「学び」へのアプローチの姿勢。「教えてもらう」という受け身な姿勢では得られない。
後部座席に座ってはいは、何も学べない。自らが運転席に座ることから始める。

- (2) 「自らの学びを振り返る」という意識
社会に評価してもらう：施設・臨地実習やインターンシップ、コンテストにエントリー、国家試験や業界試験・検定受験、卒業研究発表会、ケアスタディ発表会等
つまり、自分のやり方を客観的に見つめる視点を持つ。学びの方法が適切なものであるかどうかを検討・評価する。これが次へのステップアップ：進化に繋がる。
高校までの「勉強」と本学での「学習」の違いを一日でも早く、認識して欲しい。

- (3) 「試行錯誤の中からクリエイティブな精神を培う」
本学の「建学の精神」
「あの時、やっておけばよかった」という後悔よりも、「やってみていろいろなことがわかった。今回の経験を次に繋げていこう！」というポジティブな考え方を。夢実現に向けてのチャレンジ！！

- (4) フィールドスタディ 「学びの場」
学びの場は本学内だけではないのです。そのフィールドは無限です。「産学連携教育プログラム」のインターンシップ、施設・臨地実習、卒業研究、ボランティア活動などのプログラムからも「こだわり」を持って、「自ら考え、カタチにすること」を身につける。これが社会に出てからの問題発見・解決力や壁を乗り越えることができる皆の「底力」となる。また、「視野」が広がり、「自信」に繋がる。

3. 「挨拶励行」本学教育の根幹をなす 「全人教育」

明るく・元気な挨拶：自分の存在を伝える
・社会人基礎力

- 人間性を磨く：人間力を高める 「信頼」を得る
- ① 気持のよい元気な「挨拶」ができる
 - ② 相手の立場になって考える
 - ③ 「コミュニケーション力」を高める 人間関係を深める
 - ④ 人の欠点より自分の成長に目を向ける
 - ⑤ 健康的な生活を送り心に余裕を持つ
 - ⑥ 小さなことにも感謝する 「感謝の気持ち」をいつでも表現できる

- ⑦ 謙虚な気持ちを忘れない
- ⑧ 常に向上心を以て学び続ける
日々の生活が、将来を見据え、「明確な目的意識」を持って行動できる
- ⑨ ネガティブな感情をコントロールする力
物事を肯定的に考える（プラス思考）ポジティブな人
- ⑩ ルールや約束は必ず守る
- ⑪ 時間厳守 10分前行動
- ⑫ 相手に尊敬の念を持って接する
- ⑬ 読書や芸術を通して知見を広げる
- ⑭ 笑顔で過ごすことを心がけ
- ⑮ 豊かな感性を持ち、「想像・創造」することが上手
- ⑯ 人生のステージ毎に一人でも多くの「心の友」を持つ
朋友：人生の財産である

4. 人生100年時代 社会に出てからも学び続ける

キャリアアップ、ブラッシュアップ 希少性を高める

“There is a will! There is a way!”
「ヤル気になれば道は開ける」

